

活動班と警防本部班に分かれ同時進行による
多数傷病者事故対応図上訓練の実施

三郷市消防本部

三郷市消防本部では、令和6年2月14日（水）、大型バスとトラックの交通事故により、負傷者40名以上を想定した事故対応図上訓練を活動班と警防本部班に分かれ同時進行で実施しました。

活動班は部隊運用、トリアージを行いながら図上で現場活動を展開し、警防本部班は医療機関の受入確保、県下応援要請、即報、報道対応等を行いました。多数傷病者の救命のため、相互に連携を図りながら情報共有の重要性を認識し、災害対応能力の向上を目指します。



消防通信

望

楼

ぼうろう

『消火器ケーキ』を用いて消火器の使用方法
について広報しました

西宮市消防局

西宮市消防局鳴尾消防署では、市内洋菓子店「ベルン」と協力し、消火器の使用方法について、わかりやすく広報しました。

購入者の方が消火器の使用方法を確認できるよう、消火器そっくりのケーキを用意して、ラベルに消火器取扱動画へリンクした二次元コードを印刷し、春の火災予防運動期間中店頭に並べていただきました。

連日にわたり完売するほど好評であったため、秋の火災予防運動期間にも継続して取り組むこととなりました。



消防一般表彰 表彰式で感謝状を贈呈

海老名市消防本部

海老名市消防本部では、令和6年3月15日（金）救急協力者3名とその事業所に対して感謝状を贈呈しました。

本事案は、令和5年11月7日（火）の救急事案において、男性が作業中に突然、床に倒れたところを同僚3名が直ちに協力して119番通報、胸骨圧迫及び事業所が設置していたAEDを活用し、電気ショックを2度実施、救急隊到着まで胸骨圧迫を継続しました。

3名の迅速・的確な連携により、病院到着後に自己心拍が再開し、尊い命が救われ社会復帰しました。



第4回泉州南消防組合警防技術大会を開催

泉州南広域消防本部

泉州南広域消防本部では、令和6年3月12日（火）に、令和5年度に採用された職員が配置された各署消火隊を対象に、今日まで培った消火技術を競い合う警防技術大会を開催しました。この大会は、4月に採用された職員1名と先輩職員2名で編成する合計14隊の消防隊が出場し、火災を想定した建物の消火を行うものです。

大会当日は雨が降りしきるなか、各隊が訓練成果を遺憾なく発揮し、警防技術を披露することができました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】